



クラウドを利用し、いつでも自立して学ぶ生徒：google drive, googleドキュメントを使って

## 令和3年度からiPadを活用し、学校と家庭での学習を効果的に繋げる取り組みを開始しました。

### 01 iPadの導入背景

令和3年度から、家庭でも学習が継続可能となるようiPadが導入されました。この設備投資により生徒の学習環境が大幅に向上しました。

### 02 家庭学習の重要性

家庭での学習を効果的にサポートすることで、授業内容の理解度を向上させることを目指しています。この取り組みは、生徒の学習成果を多角的に支援します。

## 授業理解と家庭学習の間に生じるギャップ解消のため、ICT活用の重要性を紹介します。

01

### 授業での理解不足

授業中に理解できたと思っても、家庭学習になると理解が浅くなる生徒がいます。この問題を解消するため、授業の進化が求められています。

02

### 家庭学習の壁

家庭で学習する際、教科書やノートだけでは理解が不十分なことがあります。ICT活用により新たな学びの方法を提供する必要があります。

03

### ICT導入の可能性

ICTの導入により、生徒は授業内容を復習しやすくなり、成績向上や高度な理解への促進が期待されます。具体的な方法を検討します。

## 授業録画のクラウド活用と共同編集により学習を効率的に進める新しい手法を提案します。

01

### 授業録画をクラウドで共有

クラウドに授業録画をアップし、生徒が自由にアクセスして復習できる環境を構築します。これにより、教室外でも効果的な学習が可能になります。

02

### 共同編集による学びの共有

Googleドキュメントの共同編集機能を利用し、生徒同士が振り返りを共有し合うことで、個々の学びの深化を促進します。この方法は、生徒の思考を広げ、新たな視点を得るのに役立ちます。

**授業録画を見直すことで、生徒Aは自分の理解不足を克服し、難問を自力で解決する効果を実感しました。**

---

### 授業録画の活用

---

生徒Aは、自宅で授業録画を見直し、躓いていた問題の解決方法を見つけることができました。録画には彼が見逃していた重要な解説が含まれていました。

---

### 課題解決の効果

---

録画で理解を深めた生徒Aは、問題を解くための基本的な原理を応用し、課題で抱えていた問題を自力で解決することができました。

## 台風による臨時休業時のオンライン授業と振り返りの共有が生徒の理解を深める鍵となりました。

### 01

#### オンライン授業の効果

台風での臨時休業中、双方向型オンライン授業を通じて生徒と教師のリアルな関わりが可能になりました。これにより生徒は質問しやすい環境となり、より深い理解が促進されました。

### 02

#### 振り返りの共有の意義

Googleドキュメントを用いた振り返り共有により、生徒同士が様々な視点を共有し、新たな気づきを得ることができました。これにより学習の質が向上しました。

## 授業録画と振り返りのクラウド化で、生徒が自主的に学ぶ環境を時間や場所の制約なく実現しました。

---

### クラウド化の成果

---

授業録画によって、生徒は復習が可能になり、その結果、授業理解が大幅に向上しました。アクセス数の増加もそれを示しています。

---

### 自律した学びの実現

---

どこでも学べる環境は、生徒の積極性と学習意欲を引き出し、自律した学びを自然と促進しています。教材の利用頻度が高まっています。